

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



のいっただ、のいっただ

はっけよーい、

JUN.2017

6

No.668

●瀬成神社神幸祭での奉納相撲（中元寺地区）



13



15



14

6人がそろって飛びあがる下落合の楽打ち

13 楽打ち前、6人で輪になって、太鼓をたたくパチを合わせる。いよいよ本番です / 14 金色に輝く、重たい神輿を担ぐ男衆 / 15 落合小4年から6年まで児童の6人が、笛の音に合わせ、太鼓をたたきながら左右に動き、一斉に飛びあがる楽打ちを披露



16



3 広報そえだ (平成29年6月号)

楽が奉納されました。津野神楽保存会(井手元宏幸会長)の皆さんは、日暮れから深夜1時過ぎまで5時間かけて13の演目を荘厳に舞いました。5月13日、14日の両日、添田神幸祭が行われ、山笠が、保存修理工事中の国指定重要文化財中島家住宅など白壁の街並みが残る添田本町区域などを巡行しました。上落合地区と下落合地区では、神幸祭が5月3日、4日に行われました。神輿と子ども神輿や子ども山笠が練り歩き、勇壮な獅子舞や楽打ちが披露されました。5月14日、下中元寺地区の神幸祭では、瀬成神社境内で、まわしを締めた地元の小中学生20人が出場し、奉納相撲大会が行われ、賑わいました。

上落合地区に響く子どもたちの声 16 子ども神輿も元気に練り歩きました / 17 江戸時代に伝わったとされる上落合地区の獅子舞。楽打ちの太鼓や笛の音に合わせ、雌雄の獅子が舞いました / 18 2列に並んだ園児と児童11人が、笛と鐘の音に合わせて順番に太鼓を打つ楽打ちを披露。普段は静かな山里も賑わいを見せていました



20 19

大一番に沸く、瀬成神社の境内

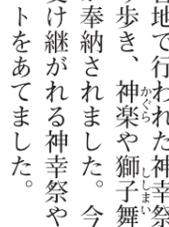
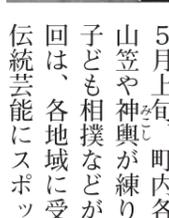
19 20 行司の「はっけよ〜い、のこった」の掛け声と同時に、力強い立ち合いを見せる子どもたち。まわしを掴んで投げをうったり、体を押し出したりと真剣勝負の取り組みに会場は大盛り上がりでした

初夏の訪れをつげる神幸祭

1 下落合地区の高木神社神幸祭での楽打ち / 2 下中元寺地区の瀬成神社神幸祭では、子どもたちによる奉納相撲大会が行われました / 3 野田地区の加茂神社神幸祭の楽打ち / 4 上落合地区太田神社の神幸祭での神輿の巡行 / 5 添田駅横の広場に山笠が集結した添田神幸祭 / 6 下津野地区の高木神社神幸祭での津野神楽



6 5



3 4



【フォトレポート】

5月の風物詩 地域に受け継がれる 神幸祭 伝統芸能

5月上旬、町内各地で行われた神幸祭。山笠や神輿が練り歩き、神楽や獅子舞、子ども相撲などが奉納されました。今回は、各地域に受け継がれる神幸祭や伝統芸能にスポットをあてました。



7

国指定重要無形民俗文化財の津野神楽舞う

7 4月に国指定重要無形民俗文化財に指定された津野神楽。衣装や鬼の面など色あざやかです / 8 鬼に抱えられて泣く子ども。鬼に抱かれた子どもは健やかに育つと言われています



8

ふる里に響く歓声、太鼓や鐘、笛の音

4月8日、9日の英彦山神宮神幸祭を皮切りに、5月上旬、町内各地で行われた神幸祭。田植え準備の整った田園風景の中、山笠や神輿が町内を練り歩きました。また、神楽や獅子舞、楽打ち、子ども相撲など、古くから地域に伝わる伝統芸能を奉納。いつもは静かなふる里に、元氣な子どもたちの歓声と太鼓や鐘、笛の音が響き渡りました。下津野地区の高木神社神幸祭で5月4日、今年4月に豊前神楽のひとつとして、国指定重要文化財となった津野神

色鮮やかなバレンを飾った町部の山笠が集結

9 保存修理工事中の国指定重要文化財中島家住宅の前を行く町三区の山笠 / 10 「ワッショイ、ワッショイ」元気に山笠を引く子どもたち / 11 新緑の岩石山と稲穂に見立てた色鮮やかなバレンを取り付けた山笠 / 12 山笠集結終了後に行われた防犯キャンペーンで参加者に花の苗を配る寺西町長



12 11



10



9

歴史・文化を活かした “まちづくり”講演会

(兼「英彦山」国史跡指定記念)

【講師】デービッド・アトキンソンさん

【基調講演】文化遺産を活かした地域活性化について

【定員】 550名 【入場】 無料(事前申込み不要)



花見ヶ岩から望む英彦山



国指定重要文化財中島家住宅と添田神幸祭

6月24日(土) 13時30分～ オークホール大ホール



英彦山神宮神幸祭



国指定重要文化財
旧数山家住宅



町指定無形民俗文化財
彦山踊り



国指定天然記念物
鬼杉

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまちを目指す添田町は、平成26年に「添田町歴史的風致維持向上計画」の認定を受けるとともに、今年2月に「英彦山」が「我が国有数の修験道場」として国史跡に指定されました。

今回は、日本における歴史を活かした地域活性化の第一人者であるデービッド・アトキンソンさんによる講演会を開催します。

地域に残るたくさんの文化財を「守り」、地域活性化に「活かす」ための仕組みを皆さんも一緒に考えてみませんか。



デービッド・アトキンソン
David Atkinson

デービッド・アトキンソン【^{げい}小西美術工藝社 代表取締役社長】

昭和40年英国生まれ。オックスフォード大学卒業後、大手コンサルタント会社や証券会社を経て、平成21年に国宝・重要文化財の補修を手掛ける小西美術工藝社入社、取締役役に就任。平成26年に代表取締役社長に就任し、現在に至る。平成27年から京都国際観光大使、明日の日本を支える観光ビジョン構想会議委員、日本遺産審査委員、平成28年から行政改革会議歳出改革ワーキンググループ構成員、二条城特別顧問などを務め、政府への提言を続ける一方、各地の観光振興のため奔走。著書は『新・観光立国論』(東洋経済新報社出版)、『新・所得倍増論』(東洋経済新報社出版)など多数。平成11年に裏千家に入門し、平成18年に茶名「宗真」を拝受。



当日は、山本幸三
地方創生担当相が
来訪します。

→輪になり、順番に太鼓を打ちながら、種まきから刈り取りまで、稲作の所作を表現した楽打ちを舞う子どもたち



荒れ狂う獅子と稲作の所作を舞う野田獅子楽

① 彼岸花に見立てた赤い房のついた「楽打ち棒」を手に力強いパチさばきを披露／② 笛や太鼓の音に合わせて、雌雄の獅子が激しく舞いました／③ お上りの14日、加茂神社へ入るときに舞う「馬場入りの舞」が奉納されました



地域の伝統芸能を楽しみました

野田獅子楽を見学

特別養護老人ホームそえだからの投稿

5月13日、野田地区の神幸祭で奉納される野田獅子楽を特別養護老人ホームそえだの高齢者の皆さんが見学し、勇壮な獅子舞や子どもたちのかわいらしい楽打ちを楽しみました。最後は野田獅子楽保存会の皆さんと一緒に記念撮影をしました。

まちかど特派員投稿

5月13日と14日の両日に行われた野田地区の神幸祭。笛や太鼓の音に合わせて、200年以上の歴史を誇る、伝統の獅子舞と楽打ちが奉納されました。文化と伝統を守り、地域に活かすため、地域の皆さんの努力によって、継承されてきた歴史ある添田町の神幸祭。いつまでも受け継いでいかなければならない、伝統芸能です。町では、地域に残る文化財と伝統芸能を「守り」、そして地域の活性化に「活かす」ための取り組みを進めます。

忘れず早めの手続きを

6月は「児童手当現況届」提出月です

児 童手当の受給者は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。この届出がない場合、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。



●**支給対象** 中学校卒業まで（15歳の誕生日後の最初の3月31日まで）の児童を養育している人

●**支給額（月額）**

- ▷ 3歳未満 一律 15,000円
- ▷ 3歳以上小学校修了前 第1・2子= 10,000円
第3子以降= 15,000円
- ▷ 中学生 一律 10,000円

※児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額一律5,000円の支給となります。

※「第3子以降」とは、高校卒業まで（18歳の誕生日後の最初の3月31日まで）の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。

●**支給月** 原則として、6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当が支給されます。

●**現況届の手続きに必要なもの**

- ▷ 印鑑
- ▷ 児童の属する世帯全員の健康保険証の写し
- ※請求者が被用者（サラリーマンなど）の場合
- ▷ 児童の属する世帯全員の住民票
- ※児童が添田町以外に住所を属している場合
- ▷ 前住所地の市町村が発行する「平成29年度児童手当用所得証明書」

※平成29年1月1日現在に添田町に住居登録のない人 ▷ その他、必要に応じた書類

☎ 役場保健福祉環境課子育て支援係 (☎ 82-1232)

6月下旬から8月上旬の期間

ラジコンヘリによる農薬散布を行います

6 月下旬から8月上旬にかけて、町内の各地区で産業用無人ヘリコプターによる農薬散布を実施します。短期間での防除のため、早朝より作業を行いますので、周辺の皆様のご理解とご協力をお願いします。



☎ 役場地域産業推進課農業振興係 (☎ 82-1237)

発達に心配のあるお子さん対象

就学相談を受け付けています

来 年4月に小学校入学のお子さんで、発達に心配がある、障がいがあるお子さんの就学相談を随時受け付けています。就学相談とは、児童が言葉や身体などの発達や障がいの状態に応じた適切な教育を受けられるよう、小学校入学前に保護者の皆さんから受ける相談のことです。入学に向けて心配なことを一緒に考えていきます。教育委員会では「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の実現に向けてさまざまな課題に取り組んでいきます。



適切な教育を受けられるよう、小学校入学前に保護者の皆さんから受ける相談のことです。入学に向けて心配なことを一緒に考えていきます。教育委員会では「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の実現に向けてさまざまな課題に取り組んでいきます。

相談から就学までの流れ

まずは相談

●(例)「難聴で授業についていけないか心配」「病院で自閉症だと診断されたのですが…」など。まずは気軽に相談してください。

学校見学
教育支援委員会

●お子さんの状態や保護者の意向を伺い、就学先を一緒に考えます。学校の見学もできます。
●学校医などの専門家からなる教育支援委員会から助言を受けることもできます。

就学先の決定

●教育支援委員会からの助言をもとに、その子に合った就学先などを決めます。

※早めの相談をお願いします。

【問い合わせ・相談受付(平日8時30分～17時15分)】
教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

若い女性のがんが増えています

無料で受診できます 女性クーポンがん検診



子 宮頸がんおよび乳がんの検診受診促進と、早期発見、早期治療のために、5月に対象者に無料クーポン券を発送しています。期限内に受診をお願いします。

●**本年度対象者**

- ▷ 子宮頸がん
平成8年4月2日～平成9年4月1日生
- ▷ 乳がん
昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生

●**クーポン有効期間**

平成29年6月1日(金)～平成30年2月28日(木)

●**集団健診申込期限**

9月25日(金) 要予約

※詳細については問い合わせください。

☎ 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎ 88-8111)

キャッチフレーズが決まりました

“男で○、女で○、共同作業で◎。” 男女共同参画週間です

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行が平成11年6月23日であることから、その日からの一週間が男女共同参画週間です。平成29年は「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の完全施行から1年が経過します。

雇用形態、就業形態にかかわらず、すでに働いている人も、これから働こうとしている女性も、男性も、自らの意思で各々の夢と希望を実現するため、“男で○、女で○、共同作業で◎。”が、キャッチフレーズとして選ばれました。これを機会に、職場や学校、家庭などで、男女のパートナーシップについて考えてみませんか。



☎ 教育委員会社会教育課男女共同参画推進係 (☎ 82-5800)

田川郡町村議会議長会

田中正議長が 田川郡町村議会議長会 会長に再任しました



↑会長に再任した田中正議長

5 月15日に開催された田川郡町村議会議長会において、本町の田中正議長が、新会長に選出されました。任期は、平成31年5月14日までです。田中議長は「添田町をはじめ田川地域の活性化のため、全身全霊で取り組む所存です」と抱負を述べていました。

子どもたちの成長を感じませんか

少年アドベンチャー IN「石垣島・西表島」の 指導員を募集します

夏 休みに行く少年アドベンチャーでは、自然体験や交流学习など、子どもたちと直接触れ合い、指導・交流をしてくれる指導員を募集します。美しい自然の中で、子どもたちとのふれあいを通じて、心豊かな夏を過ごしてみませんか。



●**研修期間** 8月22日(金)～26日(土) 4泊5日
※事前事後研修を4～5回程度行います。

●**募集要件**

過去にアドベンチャー事業に参加したことがある18歳以上(高校卒)で、事前事後研修に参加できる人

●**募集人数** 若干名

●**申込期限** 6月30日(金)まで

※申し込み多数の場合は、書類選考します。

☎ 教育委員会社会教育課生涯教育係 (☎ 82-2559)



初夏を迎えた山里で自然にふれる

ハーブ王子の野草講座 IN 添田町

5月5日、上津野活性化センター付近でハーブ王子として主に関東で活躍中の野草研究家・山下智道さんによる野草講座が開催されました。



↑道端の野草を手に取り、説明する山下智道さん

参加者は、山下さんと一緒に散策しながら、道端に生えている野草の説明を聞いたり、採ったばかりの野草で作った草団子を味わったりと初夏を迎えた津野の自然を満喫していました。

全力前進、熱い戦いを繰り広げました

添田中学校春季体育会

清々しい五月晴れとなった5月21日、添田中学校で、春季体育会が行われました。生徒たちは、赤・青・黄の3つのブロックに分かれ、汗を流しながら



↑流行りの曲に合わせて可愛いダンスを踊る生徒たち

レーや綱引き、棒取り合戦などで勝敗を競っていました。また、女子のダンスや男子の組体操では、全員が力を合わせて、息の合った演技を披露していました。

↓「今回の受章も、長く商売を続けてこられたのも、周囲の人の支えのおかげ」と語る早戸さん



早戸秀喜さん瑞宝単光章受章

春の叙勲

昭和56年から平成26年までの33年間、添田町消防団で防災活動に取り組んできた元副団長の早戸秀喜さん（上落合一）が、春の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。消防団員として長きにわたり、強い信念と責任感で活動してきた早戸さん。平成20年から第5分団長を2年間、平成22年から副団長を4年間務め、地域の安全や若手の育成にも力を注ぎました。長年、JR彦山駅前で郷土料理の食堂を営む早戸さんは「今回の受章は、地域の皆さんや消防団の仲間、そしてお客さんのおかげと感謝している。支えてきてくれた皆さんと受章の喜びを分かち合いたい」と語っていました。

自主財源を確保し住み良いまちへ

県税職員辞令交付

5月1日、皆さんが納めている町税について、滞納解消を進めるため、福岡県から派遣された4人の職員に、辞令交付が行われました。寺西町長は「税金をしっかりと納めてもらい、より良い町にしていきたい」とあいさつ。町税は、行政サービスを行うために欠かせない大切な財源です。納期限内の納付をお願いします。



↑寺西町長から辞令を受け取る4人の県税職員

来年もきれいな花を咲かせるために

英彦山長生会がシャクナゲ芽摘み

英彦山地区長生会（手嶋健会長）の皆さんが5月15日、英彦山花公園でシャクナゲの芽摘み作業を行いました。朝から強い日差しが照りつける中、ひとつひとつ丁寧に芽を摘み取る長生会の皆さん。「花を咲かせるには欠かせない作業。来年もきれいな花が咲くでしょう」と会話を弾ませながら手際よく作業をしていました。



↑コツコツと地道な作業に励む長生会の皆さん

子どもと本をつなぐ架け橋に

添田町虹の会が文部科学大臣表彰

添田町虹の会（竹村千代香会長）が、子どもたちの読書を推進するため、優れた取り組みを行っているとして、平成29年度子ども読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰を受賞しました。昭和63年に結成された添田町虹の会は現在、男性3人、女性8人の11人で、町立図書館や小学校、保育園でのおはなし会や布絵本やエプロンシアターの制作、乳幼児健診での絵本の紹介などの活動をボランティアで行っています。寺西町長に受賞報告に訪れたメンバーの皆さんは「これからも子どもたちに読書の楽しさを伝え、子どもと本をつなぐ虹の架け橋になりたい」と話してくれました。

↓添田町虹の会では、毎月第2土曜日14時から町立図書館でおはなし会を行っています



心配ごとや困りごとは、相談ください

民生委員・児童委員が啓発活動

今年、制度100周年を迎えた民生委員・児童委員が5月12日、道の駅遊舎ひこさんで啓発活動を行いました。民生委員・児童委員は、高齢者や障がい者の福祉、子育ての不安に関する相談や支援など地域の福祉を担うボランティアです。心配ごとや困りごとがあれば気軽に相談してください。相談無料で秘密は厳守されます。



↑ひとりで悩まずに、困ったことがあれば相談を

466句の中から最高賞が決まりました

第2回「山ほととぎす」杉田久女英彦山俳句大会

5月21日、英彦山花工房で、英彦山俳句大会が行われました。募集句では、172人から466句が投句され、当日句には、来場した102人から203句が寄せられました。募集句天賞には「荒礎の天に伸び行く比古太郎」／東泰さん（北九州市）と「戦争を知らずに古希や青き踏む」／石松昌子さん（遠賀町）の2人が選ばれました。



↑英彦山に関する講演や、フルート演奏もありました

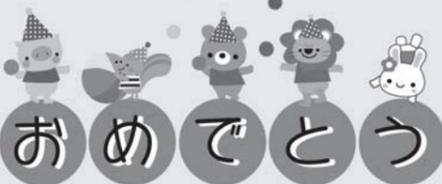
↓各戸の敷地約300㎡で木造平屋と2階建ての6種類の間取りから選べ、家賃は35,000円です



添田町で描く新しい家族の夢

添田町若者定住住宅歓迎セレモニー

町では、若い世代を町内に定住させようと子育て世代を対象に家賃を抑えて貸し出す新築一戸建て賃貸住宅を真木地区に6戸建設しました。4月23日、添田町で新しい生活をスタートさせた6世帯24人の入居者歓迎セレモニーが行われました。式典で寺西町長は「添田町は、子育てをするには最適なところ。皆さんが生活しやすいように、町を活性化させていきたい」と歓迎。入居者を代表して平尾望さんが「町のイベントや地域の行事に家族で参加するなど、協力しながら町に馴染んでいきたい」と語りました。町では、今年度も同様の住宅を6戸建設する計画にしています。



うめの
岩川 梅乃 ちゃん
6月19日生 ③・庄東

からあげ大好き、元気ハツラツ
うめのちゃん。みんなに笑顔
ありがとう。



たいしょう
木下 大照 ちゃん
6月23日生 ②・真木

標準よりもBIGなたい君。チャーム
ポイントはエクボです♡可愛い
たいこれからも元気に大きく育つ
てね♡*HAPPY BIRTHDAY.*♡



りょうたろう
森田 遼太郎 ちゃん
6月26日生 ②・伊原

お兄ちゃんとアイスとバナナが
好きなりょうちゃん♡2歳の誕
生日おめでとう☆



ひかる
姫野 輝 ちゃん
6月7日生 ①・町三

いつもかわいい笑顔をママとパ
パにありがとう。たくさん食べ
て大きくな～れ!!

お子さんの写真を掲載しませんか

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真とメッ
セージを役場総務課（☎82-1231）に持参、またはEメール
（koudojoyouhou@town.soeda.fukuoka.jp）で送信して
ください。

7月生まれの締め切りは6月16日迄です。

まちのホットNews

おいしいお米が食べられるね

中元寺小児童が田植え体験

5月16日、中元寺小学校の全校児童50人が、学校近くの田んぼで田植えを体験しました。裸足で田んぼに入ると、泥の冷たい感触に歓声をあげる児童もいましたが、中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）の皆さんから教わりながら、一列ずつ丁寧に苗を植えていました。



↑一生懸命植えた苗。秋の収穫が楽しみです

町の魅力と農業の楽しさを体験

農業青年会主催・農業体験「てんぐの里」植付祭

5月14日、町の魅力や農業の楽しさを感じてもらうため、道の駅歓遊舎ひこさん横の畑で添田町農業青年会（佐溝弘介会長）主催の体験農園「てんぐの里植付祭」が行われました。参加者は青年会の指導を受けながらオクラやナスなど夏野菜の種や苗を植え付けていました。



(写真提供・地域おこし協力隊 松尾銀河さん)

自然と歴史・文化のまちづくりを目指して

町は「豊かな自然と歴史のここが活躍の活力のあるまち」を将来像に掲げ、その実現に向けて、様々な取り組みを行っています。今回の歴まちコラムではその取り組みをお知らせします。

町

では「豊かな自然と歴史のここが活躍の活力のあるまち」の実現に取り組んでいます。そのひとつとして、豊かな自然や歴史・文化を活用し、町の活性化を図ることを目的として、平成24年3月に「添田町歴史文化遺産活用まちづくり基本構想」を策定。この基本構想の具体的実現のため「添田町歴史的文化維持向上計画」を作成し、先人たちが大切に守り、伝えてきた歴史文化遺産を次世代へ継承するとともに、新たな魅力を引きだして、地域の活性化へつなげていく事業を展開しています。

歴

史文化遺産を次世代へ継承するには、担い手の存在が欠かせません。この担い手を育てる事業の一環として、小学生を対象とした町の歴史テキスト「知ってる？添田町の歴史」を作成。町の歴史や文化を簡単にまとめた、非常に読みやすい内容です。この本を読み、町の歴史や文化に興味、関心を持ってもらうことで、歴史文化遺産の担い手が一人でも多く増えることを望みます。

歴

史文化遺産そのものを次世代へ引き継ぐ事業も行っており、現在、国指定重要文化財である中島家住宅の保存修理工事に取り組んでいます。また、地域の新たな魅力として、2件の国指定文化財が誕生しました。

ひとつは、国史跡「英彦山」で

今年2月9日に「我が国の修験・仏教・神道の信仰の在り方を考える上で重要」なことが認められ、「我が国を代表する山岳信仰の遺跡」として指定されました。

もうひとつは、津野神楽です。大正3年に始まったとされる津野神楽。一時、中断されていましたが、昭和16年に地元有志により復活し、現在に至っています。今年4月15日に国の重要無形民俗文化財「豊前神楽」の流れをくむ神楽のひとつとして、追加指定されました。町内にはふたつ以外にも、中世の山城跡や各地域に残るお祭りなど、歴史文化遺産が数多くあり、これらの魅力について、今後も「歴まちコラム」で紹介していきます。

【文・西山絃二学芸員（まちづくり課文化財係）】



↑町の歴史テキスト「知ってる？添田町の歴史」は、販売もしています（一冊1,000円・税込）

文芸歳時記

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

大櫻びみょうに間を置くベンチ二個 諫山 静香
麦の秋ただ駆け足をするばかり 池 三太
花馬酔木風にごぼれる美術館 安永 藻香
余生とは自由気ままや豆の花 石谷タツ子
花冷えや私のあなたどこ行った 牧野八寿子
こかしこ名のりをあげる山桜 松尾 春揚
面を打つ剣士の切っ先冴え返る 森田 竹子
人間が崩れるように桜散る 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

一度きりの尊い道を百一年 大塚 成子
歩き来にけりただ有難し 五十嵐田鶴
水張田に青々写るメタセコイア 平井 朝子
秋は裸に刈られし大樹も 福富 廣枝
水口の高さを定めてひと仕事 木村 寛子
終へて待たるる田植の日にち 荒巻ミサ子
出展の夫の絵テレビに写されて 熊谷トシエ
不明の子七日も経しは奇跡なりと 鶴原 幸江
ニュースに吾等拍手を送る 安藤はじめ

満々と水を堪えて暮るる田に

純行列車は影映しゆく

【俳句 添田福寿句会】

石楠花や四季彩いろの英彦の峰 熊谷トシエ
新樹道せ、らぎの歌鳥の歌 鶴原 幸江
やわらかく大地潤す春の雨 安藤はじめ

【短歌 投稿】

学校で音楽習ふ過程にて 濱田イサオ
その詩の意味を教へぬ不思議 独活山強実
つぎつぎと竹の葉風に舞ひ落ちて 柴田 一世
夏きぬ里に呼子鳥鳴く 立花 克明

【俳句 投稿】

若葉萌ゆ村に男児の息吹見ゆ 村岡 清香
今日も又流れていかん花いかだ 寺本 紀子
白き花の多き境内聖五月 天野ユキ海
モンローのごとく揺るるチューリップ 斎藤智寿子
濡れそぼつ庭に敷きつめ紫木蓮 柴田 一世
名にし負ふ垂れ桜も花は葉に 島津余史衣
草花を静かに濡らす春時雨 立花 克明

◎7月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
6月16日迄までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。
園 役場総務課広報・秘書係（☎82-1231）



教育のひろば

「豊かな心を育むために～みんな で子育て～」パンフレットを作成

添田町人権のまちづくり中期計画推進委員会では、学校・家庭・地域が連携した人権・「同和」教育を推進しています。その一環として、子育てパンフレット「豊かな心を育むために～みんなで子育て～」を作成し、町内各学校等に配布しました。



〈パンフレットの内容〉

- ①自律で自立
子どもがやりとげた時には認めてあげましょう。
- ②朝ごはんスイッチオン
「早寝・早起き・朝ごはん」を習慣づけましょう。
- ③体験・発見・スケールアップ
家の手伝いや地域行事に、積極的に参加しましょう。
- ④本は心の栄養剤
家庭での本の読み聞かせを通じて本に興味を持たせましょう。
- ⑤ホッと安心ふれあい
親子のスキンシップで愛されている安心感を持たせましょう。
- ⑥子どもを守る家庭の約束
家庭で話し合い、家庭の決まりを作りましょう。

学校・家庭・地域が協働して子ども達を育てていきましょう。

添田町教育委員会では、学校・家庭・地域と協働して、子ども達の「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」に取り組んでいきます。

教育委員会社会教育課人権同和啓発室
(☎ 82-5800)

●運動未経験の人でも大丈夫、気軽に参加してください フラダンス教室受講者募集



ハワイの曲に合わせて、楽しく優雅に踊りませんか。無料体験レッスンも受付中です。
●とき 毎週水曜日9時～12時／オークホール
●講師 中村芳江さん
●受講料 毎月3,000円、年会費1,000円
●中村芳江さん (☎ 090-3601-9630)

平成29年度の労働保険年度更新の手続き期間は7月10日(月)までです。事業主の皆さんは、期間内に労働保険料などの申告と納付の手続きを行っていただきます。詳しくは問い合わせください。
●ポリテクセンター飯塚
(☎ 0948-22-4988)



学校を卒業、中途退学後または離職後に無業状態にある15歳から39歳の若者の職業的自立を支援するため、若者サポートステーションを設置しています。気軽にお越しください。
●ところ 筑豊若者サポートステーション(飯塚市)
●筑豊若者サポートステーション
(☎ 0948-26-6711)

加工室が新しく整備されました

添田町大型共同作業場内の加工室利用者を公募します

町では、地元産の農産物などを利用した特産品の開発などを応援するため、昨年度、大型作業場内に第一加工室・第二加工室を整備しました。その利用者を公募します。

▶応募資格・応募方法
詳細は、町ホームページを確認するか、役場地域産業推進課農業振興係に問い合わせください

▶応募期限 6月7日(木)～21日(金)

●役場地域産業推進課農業振興係 (☎ 82-1237)

●開かれた町政の推進、個人の権利利益の保護を目的とした制度です 添田町情報公開制度および個人情報保護制度の運用状況を公表します



※数は、開示などを決定した年度で計上しています。

▶添田町情報公開条例および添田町個人情報保護条例の運用						
年度	開示	一部開示	不開示	不存在	却下	不服申し立て
28年度	0	1	0	1	0	0

●役場総務課総務係 (☎ 82-1231)

試験・募集

税務職員(高校卒業程度)採用試験

- 第1次試験日 9月3日(日)
- 受験資格 平成29年4月1日現在で、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人および平成30年3月までに卒業見込みの人
- 試験の程度 高等学校卒業程度
- 受付期間 ▽インターネット 6月19日(日)～6月28日(日)
- 田川税務署総務課 (☎ 44-0430)

介護支援専門員実務研修受講試験

- 試験日 10月8日(日)
- ところ 福岡大学(福岡市)、九州国際大学(北九州市)
- 申込期間 6月5日(日)～7月5日(日)
- 申込書配布場所 役場保健福祉環境課、各保健福祉環境事務所など
- 公益社団法人 福岡県介護支援専門員協会 (☎ 092-431-4590)

草刈作業雇員募集



- 業務内容 町道敷地及び町有地の草刈り・片付け作業など
- 応募資格 ①町内に在住している人 ②草刈り機使用による草刈り経験がある人 ③草刈り機を所有している人 ④要普通自動車免許(A・T車限定不可)
- 募集人数 用地維持係2人、森林土木係2人
- 勤務時間 8時30分～16時30分(月最大12日勤務)
- 報酬 日当1万700円
- 雇用期間 用地維持係Ⅱ7月～10月末、森林土木係Ⅱ7月～9月末
- 申込期限 6月26日(日)
- 必要書類 履歴書、健康診断書
- ※応募方法など、詳しくは問い合わせください。
- 役場道路整備課用地維持係・森林土木係 (☎ 88-8777)

職業訓練・労働

九州職業能力開発大学校 キャンパス見学会

九州職業能力開発大学校では、

- 受付期限 7月21日(金)
- 福岡県緑化センター (☎ 0943-72-1193)
- 放送大学10月入学生募集
放送大学は、BSデジタル放送を利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理学・福祉・経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビなどで学べます。
15歳以上
上(全科)履修生は18歳以上
であれば
無試験で入学でき、学士(教養)の学位がとれ、短大、専門学校などからも編入学でき、大学院もあります。
- 募集期限 8月31日(日)
- ※入学相談は、随時受付中です。
- 放送大学福岡学習センター (☎ 092-585-3033)



公共職業訓練生(8月生)を募集します

- 訓練期間 8月2日(日)～平成30年1月31日(日)
- 訓練科名 ものづくりCAD科CAMコース/定員15人
- 対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込んでいる人
- 受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
- 募集期限 7月14日(金)
- 入所選考 7月21日(金)／筆記および面接
- ※施設見学会・説明会も毎月2

子育て・相談

心と体の発達教育相談

▼とき 7月22日【土】、8月5日【土】 9時30分～16時

▼ところ 福岡県教育庁筑豊教育事務所（飯塚市）

▼対象者 就学前の幼児（3歳～6歳）の保護者

▼相談方法 専門家による個別面接／無料

※できるだけ、お子さんと一緒にお越しください。

▼申し込み方法 教育委員会、幼稚園、保育所にある申込書に必要事項を記入し、6月15日（木）までに教育委員会学校教育課に提出

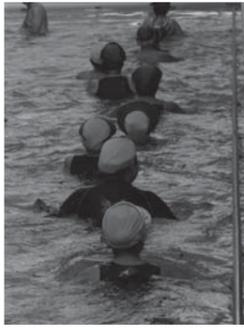
☎ 筑豊教育事務所教育相談室（☎0948-25-2603）

子どもの人権110番強化週間

6月26日から7月2日までの1週間は「子どもの人権110番強化週間」です。いじめや不登校、虐待など、子どもに関する人権問題の相談を無料で受け付けます。

▼とき 6月26日【月】～30日【金】 8時30分～19時、7月1日【土】～2日【日】 10時～17時

健康維持と筋力アップを目指しませんか
クアハウス運動教室



●期間 7月11日【四】～9月22日【金】

●腰・肩・膝痛予防教室＝毎週【四】・【困】 ①11時～12時、②14時30分～15時30分

●ダイエット・筋力アップ教室＝毎週【困】・【金】 ①11時～12時、②14時30分～15時30分

☎ クアハウスハピネス（☎82-5061）

人の動き

4月末日現在（ ）は前月比

- 人口 10,286人（-2人） ●出生 3人
- 男性 4,844人（-1人） ●死亡 14人
- 女性 5,442人（-1人） ●転入 36人
- 世帯数 4,809世帯（-2世帯） ●転出 27人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時） 6月20日【四】、7月4日【四】
- 補聴器相談（役場ロビー） 6月9日【金】（15時～）14日【四】（13時～）、
- 無料法律相談会（福岡法務局田川支局／13時～16時） 6月13日【四】 ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- ☎ 法テラス福岡（☎050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制） 6月13日【四】（10時～）、22日【四】（14時～）
- ☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約） 6月7日【四】、7月5日【四】（13時30分～16時30分）
- ☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎0948-29-0277）

事件事故発生状況

4月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0(±0)	1(+1)
性犯罪	0(±0)	0(±0)
車上ねらい	0(±0)	0(±0)
空き巣・忍び込みなど	0(-2)	1(-1)
4月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件+人身）	25(-12)	70(+22)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	2(-2)	14(-8)

休館

- 町立図書館（☎82-4800） 蔵書点検のため 6月19日【月】～30日【金】 また、6月6日【四】から18日【木】までは、貸出冊数が1人10冊となりますので、ご利用ください。
- クアハウスハピネス（☎82-5061） 館内清掃・機械点検などのため 6月24日【土】～30日【金】
- 編集後記 今月はオークホールで就任式(P16)や講演会(P5)が開催されます。皆さんも参加してみませんか(小林)

有害鳥獣の捕獲駆除のために

狩猟免許を取得しませんか

田畑を荒らす有害鳥獣を捕獲駆除するためには、狩猟免許を取得し、狩猟者登録をしなければなりません。自分たちの田畑や地域を守るため、狩猟免許を取得しませんか。

【狩猟免許試験】

- とき ▷1回目 7月27日【四】 9時30分 ▷2回目 8月20日【四】 9時30分
- ところ 庄内公民館（飯塚市）
- 試験の種類 ▷網猟免許 ▷わな猟免許▷第1種銃猟免許 ▷第2種銃猟免許
- 申込期限 ▷1回目 7月14日【金】 ▷2回目 8月8日【四】

【狩猟免許試験事前講習会】

- とき 7月1日【土】 13時
- ところ 田川青少年文化ホール（田川市）
- 受講料 3,500円、例題集1,620円
- 申込期限 6月23日【金】
- ☎ 役場地域産業推進課農業振興係（☎82-1237）



▼相談方法 法務局職員と人権擁護委員による電話相談（☎0120-007-110）

ひとり親家庭の就労をサポートしています



ひとり親家庭等就業・自立支援センターでは、平成29年4月から、わかりやすく親しみやすい通称名として「ひとり親サポートセンター」を使用することとし、支援体制を拡充しました。土日・夜間相談の拡充や、就業に関する相談を希望する人の要望に合わせ、市町村役場などの近隣施設での出張相談を実施します。なお、土日の

お知らせ

相談電話は春日センターへ転送されます。

☎ ひとり親サポートセンター（飯塚プラランチ）（☎0948-21-0390）

町では、林業振興に関する支援事業を行っています。

【添田町林業・木材産業人材育成支援事業】

林業・木材産業従事者を新たに雇用した事業体に対し、人材育成に係る経費を支援します

【添田町地域材フル活用支援事業】



町内産原木を製材加工する業者に対し、その購入に係る経費を支援します

※詳しくは問い合わせください。

☎ 役場地域産業推進課林業振興係（☎82-5962）

必ず受けましょう
特定計量器定期検査

商取引や病院（健康診断・調剤用はかり）、学校（体重測定用）などで使用するはかりは、2年に一度の定期検査を受けることが法律で義務付けられています。



定期検査を受けていないはかりは、商取引や証明行為に使用できませんので、必ず受検してください。

▼歓遊舎ひこさん 7月26日【四】、27日【四】 10時～12時、13時～15時

▼添田町役場 7月28日【金】 10時～12時、13時～15時

▼対象はかり バネ式指示はかり、手動式はかり、電気式はかりなどの運搬可能なはかりで最大の量（ひょう量）が300キログラム以下のはかり

☎ 役場地域産業推進課 商工業振興係（☎82-5962）

添田大任地区交通安全協会
窓口受付時間変更しました



交通安全協会では、運転免許の更新・新規取得の際に入会された皆さんからの会費で、交通事故のない安全で住みよい町づくりのため地域交通安全活動を行っています。

窓口の受付時間が変わりましたのでお知らせします。道路使用や車庫証明などが必要なときも、時間内に利用ください。

▼受付時間 月曜～木曜 9時～16時

夏休み親子で作る和綴りメモ帳



伝統的な和本の綴じ方には様々な種類があります。和綴りの歴史を学びながら、実際に親子で和綴りメモ帳を作ってみませんか。

▼とき 7月29日【土】 12時30分集合

▼ところ 福岡共同公文書館 筑紫野市

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼古川敏子（英彦山）▼大道明（添田東）▼大田原勝江（町二）▼内野泰二（町

おわびと訂正

広報そえだ5月号の14ページ「小田宣和さん行政相談委員再任」内の内容に誤りがありました。おわびして訂正いたします。

【正】毎月第一・第三火曜日10時から15時までそえだジョイで行政相談を実施しています。

【誤】毎週火曜日10時から15時までそえだジョイで行政相談を実施しています。



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福知山県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ：http://www.town.soeda.tokukoka.jp



Mami Kumagai
熊谷真実さん
女優。1960年3月10日生まれ、東京都杉並区出身。ヴェリータ株式会社所属。1978年ドラマでデビュー。1979年、NHK朝の連続ドラマ「マー姉ちゃん」で磯野マリ子役として主演。父親の出身地として今回、添田町初の観光大使に就任。

おかえり、マー姉ちゃん

熊谷真実さん

そえだまち観光大使就任式

とき **6月12日(日) 14時～**

ところ **オークホール**

入場料 **無料** 定員 **550名**

添田町では、ゆかりのある人とのつながりを意識し、交流人口の増加や観光の振興を図るため、そえだまち観光大使制度を創設しました。今回、初めてとなる観光大使として女優の熊谷真実さんをお願いし、快諾してもらいました。

添田町にゆかりのある熊谷真実さんの就任式を皆さんでお祝いしましょう。

プログラム

- 14時～ 開式、主催者挨拶、委嘱状交付
- 14時15分～ 観光大使グッズ贈呈
- 14時20分～ 来賓代表者祝辞
- 14時30分～ 来賓紹介
- 14時45分～ 大使就任あいさつ、大使特産品試食会
- 15時30分～ 閉会

※プログラムは予定であり、変更する場合があります。

自由民主党幹事長特別補佐
武田良太衆議院議員も
式典に駆けつけます!!



広報そえだ 町長室

女優の熊谷真実さんを「そえだまち観光大使」にお願いする事にしました。つながりを意識し、出身者やゆかりの人、観光客といったふるさと人口・交流人口を増やすことを基本方針の一つとして施策等推進しています。▼今回、女優の熊谷真実さんを「そえだまち観光大使」として任命。「英彦山は知っているが添田町はどこか知らない」と言う人達も多いため、全国へ向けてアピールすることで、広く知って、来訪してもらうためです。▼ご存じの人も多いと思いますが、添田町出身のお父さんが作った立派な庭や家屋、そして裏山には観音像が、添田町庄上地区にあります。真実さんは、三人姉妹の次女で、実妹は松田美由紀さん。松田優作さんは義弟。松田龍平さん・松田翔太さんは甥になります。▼サザエさんの原作者・長谷川町子さんの姉、穂子さんをモデルにしたNHK朝の連続ドラマ「マー姉ちゃん」で、主役の磯野マリ子さんを熊谷真実さんが演じました。あれからもう40年近くになるそうです。▼毎年2、3回は、添田町に来ており、今年も5月の連休中にお父さんのお墓掃除、菅原神社へのお参りなどしたそうです▼6月12日(日)14時からオークホールで「そえだまち観光大使」就任式(上記)を行い、熊谷真実さんに「私と添田町」でお話してもらいます。どんな話ができるのか楽しみです。入場無料、多くの皆さんに来ていただき「そえだまち観光大使」の就任を祝ってもらえれば幸いです。▼6月は講演会が続きます。6月24日(日)は、オークホールで、英彦山史跡指定を記念し、歴史と文化を生かしたまちづくり講演会(5ページ)を開催します。講師は、京都の重要文化財の補修など手がけている小西美術工芸社代表取締役社長で英国人のデービッド・アトキンソンさんです。こちらにも入場無料です。多くの人に添田町に目を向け、そしてお越しいただければと思っています。▼すでに英彦山には多くの人が訪れています。先日は、イタリア観光団30名が英彦山を訪れ、昼食は、おむすびや餅の入った、山伏弁当をおいしそうに食べ、英彦山、そして添田町の歴史と文化に興味を示していました。「そえだまち観光大使」を筆頭に、住民の皆さんとともに、添田町へ、英彦山へ、多くの人を呼び込みましょう。

添田町へ、英彦山へ、多くの人を呼び込みましょう。